

# 令和3年度使用教科用図書 選定理由書

## 《中学校用教科用図書》

国	語	…	P.1
書	写	…	P.2
		地理的分野	… P.3
		歴史的分野	… P.4
社	会	公民的分野	… P.5
		地図	… P.6
数	学	…	P.7
理	科	…	P.9
音	楽	…	P.10
美	術	…	P.11
技	術	…	P.12
家	庭	…	P.13
保 健・体 育		…	P.14
道	徳	…	P.15
外 国	語	…	P.16

## 教科名（国語）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色遣いが目に優しく、UDの視点を取り入れ分かりやすく視覚化されており特別支援教育への配慮がなされている。字体も手書きに近く、筆遣いや字形をつかみやすく漢字学習にも適している。</li> <li>・「読む」の脚注語彙や「広がる言葉」、資料編、Dマークコンテンツなど、家庭でも取り組める学習内容が豊富である。</li> <li>・育てたい力を明確にして、全ての編集がそれを基に構成されている。</li> <li>・新出漢字についてはページ番号に加え、行番号が付いていたり、本文にも行番号以外に目印が付いていたり細かな配慮がなされている。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「①「言葉の力」を、しっかりと鍛える、②想像する、思考する、伝え合う、③学ぶ心に、火をつける」を編集の基本方針とし、「言葉の力」の育成をめざすことを軸に構成されている。</li> <li>・イラスト「学びの扉」を活用し、目標を明確にするとともに意欲を高める工夫がされている。</li> <li>・短い文章で基礎から学び、深く考える教材につながるように接続を意識して配列されている。</li> <li>・身に付けたい資質・能力が、「言葉の力」という囲みで、生徒に分かりやすい表現で示されている。</li> <li>・各領域とも、3年間を通した系統性・段階性をもって「目標」が立てられ、さまざまな力が偏りなく学べる構成である。</li> <li>・学習内容が他の教材にも活用できるように領域間のつながりも考慮され、配列されている。</li> <li>・教材末尾の「振り返り」は、学んだことを自分の言葉でまとめる記述式になっており、「言葉の力」の確実な習得を促し、自己評価ができるようになっている。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県に関する内容（作者、地名）が各学年で取り扱われている。</li> <li>・『話す・聞く』『書く』の教材が充実しており、生徒が興味をひきやすい展開例が多く、活動がしやすい。</li> <li>・現代的な諸課題が数多くの教材で扱われており、生徒の視野を広げ、国語学習を生活や人生に生かすという視点で編集され、「学びに向かう力、人間性等」を涵養するための工夫がされている。</li> <li>・防災に関しての教材の扱いが他社と異なり、想像し、思考する要素が含まれている。</li> <li>・古典において色彩豊かな絵巻や資料性の高い図版が多く、教材の背景なども理解しやすい。</li> <li>・情報の扱いに関する事項で指導しやすい展開例が多い。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒にとって普段の生活の中にある出来事を題材に、そこで学ぶ「めあて」に当たる「学びの扉」がイラストで示されて学びの方向性が理解しやすい。また、表記に関しても細やかな配慮のもとに編集されており、見やすく使いやすい。</li> <li>・全ての領域の学習で、根底となる「言葉の力」を重視しながら構成されるとともに同一形式で編集されており、生徒は学びやすいと思われる。</li> <li>・学んだ基礎事項を他の教材で活用できたり、他教科でも活かせたりするような工夫がなされている。</li> <li>・ICTの活用が求められる中でQRコンテンツが多く準備され、内容も授業のみならず、自宅でも生徒が活用できるものが多く充実している。</li> </ul>			

## 教科名（書写）

発行者番号	17	発行者名	教育出版
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A B版 128ページ 1～3年合冊</li> <li>・ 色彩・レイアウトについては、カラーユニバーサルデザイン、ユニバーサルデザインフォントに配慮した色使いやレイアウトになっている。</li> <li>・ 「学習の進め方」については、「目的に合わせて書こう」のページがあり、すっきりと読みやすく、学習の流れが視覚化されている。</li> <li>・ 毛筆（楷書・行書）硬筆の手本とも、練習教材が豊富である。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生の教材 毛筆の手本：（楷書3・行書3） 硬筆の手本（教材）：字形・筆順・行の中心・文字の配列・楷書と仮名の調和</li> <li>・ 2年生の教材 毛筆の手本：（楷書0・行書3） 硬筆の手本（教材）：点画の省略・筆順の変化・行書と仮名の調和・『走れメロス』・『枕草子』・『平家物語』</li> <li>・ 3年生の教材 毛筆の手本：（楷書0・行書2） 補充教材で（楷書4・行書4） 硬筆の手本（教材）：配列・奥の細道</li> <li>・ その他：巻末に折込式の書き初め題字・コラム（暮らしや歴史、文字の変遷など）</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <p>○学年ごとの「書写に関する事項」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1学年 ア：字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。 イ：漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</li> <li>・ 第2学年 ア：漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速やかに書くこと。 イ：目的や必要に応じて楷書または行書を選んで書くこと。</li> <li>・ 第3学年 ア：身の周りの多様な文字に関心を持ち、効果的に文字を書くこと。</li> </ul> <p>以上については、適切に教材を配慮し、系統的に学習できるように対応している。</p>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色覚等の特性をふまえた、判読しやすい配色（カラーユニバーサルデザイン）やレイアウト、表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により、すべての生徒にとって学びやすい紙面づくりに配慮されている。</li> <li>・ 「基本点画」「筆圧」「穂先の動き」などの学習が、復習できるようになっている。</li> <li>・ 中学校で初めて学習する行書は、行書学習特有の穂先の動きや筆の運びがわかりやすいように、二色の薄墨による解説図版が掲載されている。</li> <li>・ 毛筆、硬筆ともに題字が豊富であり、授業時間内で無理なく取り組めるようになっている。</li> </ul>			

## 教科名（社会・地理的分野）

発行者番号	46	発行者名	帝国書院
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的な学びの実現」のために導入の工夫、見通し・振り返り活動を充実させている。</li> <li>・「対話的な学び」の実現のために、実社会の人々による協働的な取り組みが豊富に掲載されている。</li> <li>・議論を整理する技能習得コーナーを充実させている。</li> <li>・「深い学び」の実現のために、多角的・多面的な考察場面が設けられている</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の配列に他社との違いはないが、内容の分量は日本の地域的特色・諸地域が多く、統計資料・索引等が少ない。</li> <li>・見開き2ページで1単元時間を原則とした指導計画の作成が可能な分量になっている。</li> <li>・人々の営みが見やすい写真資料を全編に掲載している。第2章・第3章冒頭に写真から地域を概観する「写真で眺める〇〇州（地方）」を設けている。</li> <li>・「日本のさまざまな地域」の「近畿地方」での兵庫県の扱いが多い。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「この教科書の学習のしかた」で、学習の見通し、振り返り活動の基本的な流れを示している。</li> <li>・章・節・各本文ページの冒頭に単元を貫く問いを設けている（「章の問い」「節の問い」「学習課題」）ことにより、生徒自身が日々の学習活動に見通しを持てるようにしている。それらの受け皿としての課題も、章・節・各本文ページの末尾に設けている。（「確認しよう」「説明しよう」「学習を振り返ろう」）巻頭に「地理的な見方・考え方について」を設け、章の末尾の「章（節）の学習を振り返ろう」で、前述の「見方・考え方」を働かせて説明・考察ができる。</li> <li>・各本文に環境・防災・共生のテーマでコラム「未来に向けて」が設けられている。</li> <li>・現代的な諸課題解決に向けてやSDGs についての内容はやや少なく、領土問題や伝統文化に関する内容が多い。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとの学習課題が具体的なものとなっており、授業のめあてがより明確に設定できる。</li> <li>・1つの写真資料から複数の情報を取り出したり、他の写真と比較して考察したりすることがしやすい構成である。</li> <li>・学びを深めていく過程が簡潔かつ具体的に示され、生徒自身が主体的に取り組みやすい。</li> <li>・「日本のさまざまな地域」の「近畿地方」での兵庫県の扱いが多い。特に防災では「人と防災未来センター」が写真付きで取り上げられている。</li> </ul>			

## 教科名（社会・歴史的分野）

発行者番号	116	発行者名	日本文教出版
<b>【教科書の特徴】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページで1時間の構成。</li> <li>・毎時の学習課題として利用できる『見方・考え方』の項目、学習のまとめに利用できる『深めよう』や『確認』という項目が設けられている。</li> <li>・随所に『できごと』という欄で、年表を取り入れている。</li> </ul>			
<b>【内容の配列と分量】</b>			
第1編 私たちと歴史（8） 第2編 古代までの日本と世界（50） 第3編 中世の日本と世界（42） 第4編 近世の日本と世界（52） 第5編 近代の日本と世界（102） 第6編 現代の日本と世界（38）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な各時代のバランスは良いと思われる。</li> </ul>		
<b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題の確認と学習の振り返りの構成が整っている。</li> <li>・本文以外にも『歴史+α』『チャレンジ歴史』『歴史を掘り下げる』『でかけよう！地域調べ』等のコラムも多い。</li> <li>・『アクティビティ』でまとめとともに時代の特色をとらえる活動ができるようになっている。</li> <li>・見開き2ページや折り込みの大きな図版など多彩な図版で本文の理解を助け、図版から読み取る楽しさや見比べる活動などで歴史の楽しさ・面白さが体験できる。</li> <li>・「チャレンジ歴史」と「アクティビティ」のページでは、歴史を学ぶ面白さを体験したり時代の特色を考えたりできるようにして、生徒の多様な資質・能力をはぐくむようにしている。</li> </ul>			
<b>（選定結果）</b>			
下記の点を評価し選定する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふりがなが読みやすく、支援学級の生徒等にも配慮されている。</li> <li>・各編の終わりには『学習の整理と活用』として年表を中心とした学習内容の概略をまとめるようになっており、流れを理解しやすい編集になっている。</li> <li>・写真や図版が見やすく、歴史の楽しさ・面白さが体験できるようにされている。</li> </ul>			

## 教科名（社会・公民的分野）

発行者番号	116	発行者名	日本文教出版
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本を大切にして「何を学び」「どのように学ぶのか」のポイントを押さえた紙面構成となっており、知識・技能を確実に身につけられるようにしている。</li> <li>・具体的な問いや活動事例を提示した「アクティビティ」を各所に配置し、見方・考え方を働かせるように工夫するとともに、社会の課題を考察・構想するため「チャレンジ公民」を設けている。</li> <li>・社会に開かれた教育課程の実現に向けて、日本の社会や世界の状況を幅広く視野に入れられる教材を設定している。</li> <li>・地理・歴史との連携、小学校社会科、高校「公共」との接続を見通した編集をしている。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文は見開き2ページで1単位時間の構成となっており、導入資料→学習課題→見方・考え方→アクティビティ・深めよう→確認という流れが基本構造となっている。</li> <li>・本文のページ数は220ページで、標準授業時間100単位時間のうち10時間の予備時間を設けてあり、90時間で完結できるよう内容が吟味されている。</li> <li>・配列は、「私たちと現代社会」「私たちの生活と政治」「私たちの生活と経済」「私たちと国際社会」「私たちの課題」の5編で構成されている。</li> <li>・特別支援教育、防災・安全への配慮がなされている。道徳との関連も図られている。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい社会生活を営むための教材として、「法教育」「主権者教育」「消費者教育」「キャリア教育」「金融リテラシー教育」などを取り上げている。</li> <li>・社会に開かれた教育課程の実現に向け、「明日に向かって」のページや「公民+α」のコーナーで生徒の社会参画を促すよう工夫している。</li> <li>・身近で話題性のある事例を積極的に掲載している。</li> <li>・今日的課題(人権、環境、資源・エネルギー、平和・命の尊さ、防災・減災、伝統と文化)を考慮することができる教材を多数掲載している。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫県に関して取り上げている資料(説明)が7点と最も多い。</li> <li>・三田市で育児を支援する活動の写真が掲載されている。</li> <li>・住民投票の例を示す図表に「丹波篠山市へ市名変更 可決。2019年に改称」との記載がある。</li> <li>・人権に配慮した記述になっている。「推定無罪の原則」「疑わしきは罰せず」がゴシック体で記載されているのは本書のみである。</li> </ul>			

## 教科名（社会・地図帳）

発行者番号	46	発行者名	帝国書院
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本と世界の理解が深まる地図帳</li> <li>・誰でも見やすく使いやすい地図帳</li> <li>・資料活用能力を高め、主体的に学べる地図帳</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <p>世界全体 18 ページ          世界の諸地域 58 ページ          日本全体 6 ページ          日本の諸地域 62 ページ          日本全体 20 ページ          統計資料 9 ページ          索引 15 ページ          合計 188 ページ</p>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <p>生徒が主体的に学びやすいように、巻頭で5ページを使って地図帳の活用方法について詳しく述べられている。巻末の「日本の領土とそのまわりの国々」がアジア諸国との関連において日本の領域を捉えやすくなっている。</p>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <p>版のサイズが教科書よりも大きく、持ち運びには不便であるが、重量はこれまでのものよりも軽くなっている。版が大きいことで地図が全体的に見やすい。色づかいもコントラストがはっきりとしており、資料のよみとりがしやすい。鳥瞰図の起伏が強調され、地形を捉えやすい。</p>			

## 教科名（数学）

発行者番号	61	発行者名	啓林館
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年の巻頭に、数学の学び方について紹介している。</li> <li>・算数の内容のうち、特につまずきの多い内容を1年生の巻頭に掲載している。</li> <li>・1年生「平面図形」は「移動」「作図」の順に学習する。</li> <li>・2年生「データの活用」では、インターネットの通信速度を比較する方法として「箱ひげ図」を利用している。</li> <li>・3年「二次方程式」は「平方根」「解の公式」「因数分解」の順に学習する。</li> <li>・発展的な内容等のオプション部分を別冊とせず、巻末から縦開きで掲載している。</li> <li>・(ICT) デジタルコンテンツが多数用意されており、コンテンツ毎にQRコードが掲載されている。</li> <li>・(学びに向かう力・人間性等) 巻末のオプション部分では、学習を振り返り、自己評価できるよう工夫されている。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総ページ数は多い傾向にある。特に1，3年生では一番多い。</li> <li>・1，3年生において「図形」領域の占める割合が高い。2年生では「関数」領域の占める割合が高い。</li> <li>・1年生において「数と式」領域の占める割合が低い。2年生では「データの活用」領域，3年生では「関数」領域の占める割合が低い。</li> <li>・発展的な内容は少ない傾向にあるが，30～60ページにわたり、『自分から学ぼう編』として身の回りに関することや考えを深める題材がまとめられている。</li> <li>・興味を深めたり考え方を広めたりする話題やコラムのページが30ページほどあり，比較的多い。</li> <li>・スパイラル的教材は，1，3年生で一番多い。</li> <li>・プログラミングに関するページが1，3年生に合計4ページある。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間ごとに学習目標が設定してあり、見通しをもって取り組める構成になっている。</li> <li>・節の導入に、身の回りの題材を取り上げ、数学が生活や社会の中で有用に働いていることを感じながら、主体的に取り組める構成である。</li> <li>・反復練習や習熟度別学習にも対応した豊富な問題で、基礎基本の定着、学習内容の定着がはかれ、個に応じた学習が展開できる。</li> <li>・筋道を立てて考えて表現したり、理由を説明したりするなどの場面が設けてあり、全国学力・学習状況調査に見られる課題への対応につながっている。</li> <li>・学習のまとめりごとに、その学習で使った数学的な見方・考え方が示されており、思考スキルを具体的に、繰り返し振り返ることができ、数学的な見方・考え方を意識する習慣につながっている。</li> <li>・キャリア教育に関連する題材や数学とプログラミング的思考を融合した題材が取り上げており、今日的な課題に対応している。</li> </ul>			

**(選定結果)**

下記の点を評価し選定する。

二次方程式の学習の流れは、「平方根」「解の公式」を学習して、特別な場合として、「因数分解」を取り扱っており、流れとしてスムーズであり、中高の系統においても、高等学校での二次関数の学習につながりやすい。QRコードが豊富であり、章末ごとにあるなどアクセスしやすくすぐに使えるコンテンツが多い。コラム的な話題、発展的な内容のバランスがよい。例題・問・解説等のまとまりがあり、必修内容と発展的内容・コラム等の区別もあり、見やすい紙面構成である。別冊がなくなった分、巻末が多く、活用の範囲が広い。巻末は縦開きのページで、紙面の統一性がないのは読みにくいですが、机のスペースが広く使える。また、スパイラルな学習と小中連携の視点で、各領域において、系統的に活用しやすい。

## 教科名（理科）

発行者番号	61	発行者名	啓林館
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横に大きなサイズ（縦B 5、横A 4）で、小型の生徒用学習机や理科室では使いづらい。</li> <li>・写真が大きくダイナミックで、見やすく感じるが、ページの端まで広がる写真には圧迫感を感じる部分がある。</li> <li>・全体的に明るい配色で、見やすいレイアウトになっている。</li> <li>・表紙や導入ページからQRコードがついており、また、ICTコンテンツが充実している。</li> <li>・章のはじめに小学校の学習内容とのつながりが記載されている。節ごとにめあてが示してある。</li> <li>・身近な事象とつなげたり、高校理科とつなげたりするコラムがある。</li> <li>・いろいろなラボで紹介されているコラムで、生徒に興味を持たせることができる。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験観察のページでは、手順や結果、考察すべきことがよくまとまっており、生徒にとってわかりやすい。</li> <li>・学習のまとめが見やすく、力試しで学習内容を確認させることができる。</li> <li>・分野の配列が生物→地学→化学→物理と、他社と異なっている。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに探Qクラブを配置し、学びを深める工夫がある。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中高の学びのつながりを踏まえ、ワイド紙面のメリットを生かしたレイアウトとなっている。</li> <li>・ICTコンテンツが充実している。</li> <li>・探究シートを活用して実験ごとの振り返りをし、主体的な学びにつなげている。</li> <li>・発展的な内容も多い。</li> </ul>			

## 教科名（音楽）

発行者番号	27	発行者名	教育芸術社
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 迫力のある写真や、イメージしやすい写真が多く、ユニバーサルデザインに配慮されている。</li> <li>・ 学年に応じて無理のない発声で歌える曲が多く、コラム等の文章もそれぞれの学年にふさわしい。</li> <li>・ 学習目標や、記号などがわかりやすく表示してあり、評価と教材のつながりが理解しやすい。</li> <li>・ 創作の資料が理解しやすく、楽典の学習はゲーム形式で行えるので、楽しみながら取り組める。</li> <li>・ QRコードなどは興味深く、学習をサポートすることができる。しかし、内容が薄いものもある。</li> <li>・ 音楽史の表では作曲家の名前と肖像を伴って表記してあるのでわかりやすい。</li> <li>・ 2、3年の下の教科書は様々な音楽の分野について幅広く網羅している。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節や発達段階に合わせ学年毎の内容の配置に統一感があり、教科書全体を理解しやすい。</li> <li>・ 合唱曲が多く、曲調も多岐にわたる。</li> <li>・ 基本の内容から発展の内容へと活用しやすく、工夫してある。</li> <li>・ 読むことよりも見てわかることが多く、器楽の内容もまとまっていて楽譜が見やすい配置である。</li> <li>・ 「心の歌」の配列が学年相当であるのと、内容がそれぞれ充実している。</li> <li>・ 表現・創作・鑑賞の3つの分野が整理して配列されており、発展的に深めやすい。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育基本法、学習指導要領に沿った内容で、示された目標は網羅されている。</li> <li>・ 県、市教育振興計画の目標をふまえた内容となっている。</li> <li>・ 兵庫県に関する内容も多く、丹波篠山市のデカンショ祭り等地元の文化を見直すきっかけになる。</li> <li>・ 書き込みができるワークシートのページがあり、主体的・対話的な学びにつながる。さらに、「深めよう！音楽」の項目で協同的な学習につなげ、深める仕組みが作られている。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユニバーサルデザインに配慮されている。</li> <li>・ 「主体的・対話的な学び」から「学習を深めるための協同的な学習」につながる仕組みが作られている。</li> <li>・ ひょうご教育創造プランを踏まえた内容が多い。</li> </ul> <p>ひょうご教育創造プランを踏まえた内容が多いことや丹波地域の内容も学べることから、丹波地域の教科書としてふさわしい。</p>			

## 教科名（美術）

発行者番号	116	発行者名	日本文教出版
<b>【教科書の特徴】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会に結び付いた美術を扱う題材を多く掲載し、カリキュラムの充実が図られている。</li> <li>・デジタル教材と連携することで、立体作品をさまざまな角度から見るができるなど、作者の表現を感じ取ることができるように工夫されている。また、作品と出会う楽しさや実感的な理解を味わうために、実物の鑑賞体験に近い色味の再現に力を入れている。</li> <li>・折り曲げて、実際の見え方と同じになるようにしたり、実寸大で掲載したりとよりリアルに鑑賞できるように工夫されている。</li> <li>・多彩な作品を掲載し、テキストを充実させることにより、内容がつかみやすく多様な授業展開を考えられる構成になっている。</li> </ul>			
<b>【内容の配列と分量】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材ごとに明確なねらいが示されている。巻末の資料は授業をする上で使いやすい。</li> <li>・基本的な事項が網羅されていて、教材の選定・配列・構成が明確である。特に美術1における教材数が豊富であり、選択して実施できるように配慮してある。</li> <li>・2年生では、作り手や使い手の視点から鑑賞し、継承と創造の気持ちが持てる題材を設定している。</li> <li>・3年生では、社会や環境の問題へと視野を広げ、美術の力で社会貢献する方法を探っている。</li> <li>・発達段階に応じた3冊構成になっている。</li> </ul>			
<b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領の趣旨を十分に活かし編成されている。</li> <li>・視点を変え見つめることにより、発想や表現の広がる題材が取り上げられている。</li> <li>・阪神淡路大震災や東日本大震災など防災に関する内容が適切に配置され、兵庫県の復興モニュメントについても取り上げられている。</li> <li>・ひょうご教育創造プランの重点テーマである「未来への道を切り拓く力」の育成のため、生徒が自ら主題を生み出し表現する意欲を持てるように、身近な対象を扱う題材や、発想や構想の手立てを掲載している。生徒の主体性を引き出し、自ら主題を生み出すようなヒントが掲載されている。</li> </ul>			
<b>（選定結果）</b>			
<p>下記の点を評価し選定する。</p> <p>高精細で本物に近い色の再現性、そして原寸大という点から、生徒の視点に立った、よりリアルな学びができるように工夫されている。3年間の発達段階に即した3冊構成になっている。A4版の横幅より2cm大きく見やすい。3冊に分冊することで一冊ごとの軽量化が図られている。防災に関連する題材では、兵庫とのかかわりを取り上げた作品が示されている。</p>			

## 教科名（技術）

発行者番号	9	発行者名	開隆堂
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のヒントやポイントを吹き出しで提示することにより、親しみやすい工夫がなされている。</li> <li>・本文の記述は、基礎・基本と参考・探究等の区分を明確にされている。</li> <li>・基礎・基本的な内容の理解を助けるために、分かりやすい図版・イラスト・写真が多数掲載され、必要性のあるものについては生、徒の目線で撮影したり描写されている。</li> <li>・「リンクマーク」を用いて他の内容との関連を示すだけでなく、家庭分野や他教科、小学校との関連も明確に示しカリキュラム・マネジメントの実現ができるように配慮されている。</li> <li>・作業中の事故防止を重視し、折り込みを使って安全に関する内容が取り扱われている。また、本文各所の作業場面には「安全マーク」を付して、作業に即した注意点が記述されている。</li> <li>・各頁の脚注に「豆知識」を設け、知っておくと便利な情報や面白情報を掲載されている。</li> <li>・各内容の終わりの頁には「学習のまとめ」が設けられている。「学習をふり返ろう」では学習のまとめや自己評価ができるように、「学びを深めよう」では具体的な事例を通して適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする態度を養うことができるようになされている。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術分野で設定されている「A 材料と加工の技術」「B 生物育成の技術」「C エネルギー変換の技術」「D 情報の技術」の4つの内容に加え、教科書の最初にガイダンスを、最後に「技術分野の学習をふり返り、私たちの未来へつなげよう」を配置し、6つの学習内容と巻末資料で編集されている。</li> <li>・「A 材料と加工の技術」は72頁にわたっている。「問題解決の手順」に24頁、「製作のための技能」に20頁を割り、詳しく説明されている。実習例は7例示され充実している。</li> <li>・「B 生物育成の技術」は44頁にわたっている。実習例が8例示され充実している。</li> <li>・「C エネルギー変換の技術」は52頁にわたっている。「エネルギー変換の技術による問題解決」に10頁を割り、実習例を5例示されている。</li> <li>・「D 情報の技術」は69頁にわたっている。「情報セキュリティと情報モラル」について10頁、「双方向性のあるコンテンツによる問題解決」「計測・制御による問題解決」に22頁を割いてわかりやすく説明されている。実習例は8例示されている。</li> <li>・「技術分野の学習をふり返り、私たちの未来へつなげよう」は①技術分野での問題解決をふり返ろうと②技術の工夫・創造と私たちの未来の2つの内容でまとめられている。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学習項目の冒頭には「学習の目標」、学習の節目には「ふり返り」を設置し、反省や自己評価が行え、学習内容の定着が図れるように配慮されている。</li> <li>・環境に関する記述部分には「環境マーク」をつけ、環境に関する意識を高め、循環型社会の対応していく態度が身につくように配慮されている。</li> <li>・随所に防災に関する内容を取り扱い、「防災マーク」を付して、防災への意識を高めることができるように配慮されている。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストや写真、文字が大きく、視覚に訴えるつくりになっており、生徒の興味・関心をひきやすい。</li> <li>・防災マークや環境マークなどがついており、内容に対する意識を高めることができる。また、他教科との関連もわかりやすくなっている。</li> <li>・毎時の振り返りがA・B・Cの3段階評価となっており、わかりやすい工夫がされている。</li> <li>・日本各地の伝統的な技・材料・工芸Mapに、丹波地域の「丹波焼」が紹介されている。</li> </ul>			

## 教科名（家庭）

発行者番号	9	発行者名	開隆堂
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の学びやその方法のイメージを示している。</li> <li>・巻末の資料に発展的な内容が記載されている。学習前と学習後の自身の関心についてふりかえりながら書けるようになっている。</li> <li>・調理実習例の材料に、アレルギー物質を含む食品に黄色の線が引かれており、分かりやすい。</li> <li>・他教科との関連が分かりやすくマークと記述でページ右上に表示されている。</li> <li>・SDGsに関する内容が豊富である。また、LGBTに関する内容が各領域で取り入れられている。</li> <li>・教科書のページにQRコードがつけられており、内容に関連する資料動画がすぐに見られるようになっている。動画は10～20秒で細かく区切られており視聴しやすい。</li> <li>・教科書が他の同じ教科の教科書と比較して軽い。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に沿った配列であり、主体的・対話的で深い学びの実現が可能な構成となっている。</li> <li>・学習のまとめとして、章末に学習のふり返りがワークシート形式で掲載されている。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A、B、Cの各領域で課題と実践に関する内容がわかりやすくまとめている。</li> <li>・防災について領域Aでは少ないが全体的には多く、豊富に取り扱われている。</li> <li>・家族の生活と関連させた内容が少ない。</li> <li>・多様な人々との共生に関する内容が豊富である。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に沿った配列で「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善がしやすい構成になっている。</li> <li>・他教科との関連がわかりやすく、教科横断的な指導を意識できるレイアウトになっている。</li> <li>・SDGsやLGBTなどこれから理解しておくべき内容が多く取り入れられている。</li> <li>・防災についての内容が豊富である。</li> <li>・落ち着いた色使い、フォントで見やすい。</li> </ul>			

## 教科名（保健・体育）

発行者番号	4	発行者名	大日本図書
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の説明が左側で、詳しい資料が右側にあり、見やすい構成になっている。</li> <li>・色合いがはっきりしていて見やすい。</li> <li>・説明文の中で重要語句が大きなフォントを使用し、さらに読み仮名がついているため読みやすい。</li> <li>・重要語句で振り返りをし、再確認ができる構成になっている。</li> <li>・学習のねらいが書いてあり、目的を持って学習に取り組みやすい。</li> <li>・保健編における写真の量が多く、わかりやすい。</li> <li>・ユニバーサルデザインを配慮したフォントが使用されている。</li> <li>・単元ごとに Web マークがあり、デジタルコンテンツが使用できるようになっている。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き 1 ページの中に『学習のねらい』『トピックス』『資料』『ミニ知識』が読みやすい配列で提示されており、分量も適当である。そのため生徒、教師も見通しをもって学習に取り組める。</li> <li>・学年ごとに分類されており、なおかつ学年の中で『体育編』『保健編』にわかれている。</li> <li>・各章の最後には『学びを活かそう』と『学習のまとめ』があり、これまでに習得した知識をまとめたり、活用したりすることができる。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを基に、学んだ知識を習得・活用していくことができ、実生活に結び付けたり深い学びにつなげたりできる工夫がある。</li> <li>・全体的に、生徒自らが主体的に取り組み、学びやすい説明、資料でまとめられている。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルコンテンツの工夫や学習のねらいの明確さ、色合いや構成などもよく、実生活に結び付けたり深い学びにつなげやすい工夫がある。</li> <li>・保健編では、写真が多く構成も見やすいなど視覚的支援がよくできている。</li> <li>・既習の知識をまとめたり活用したりすることがしやすく、学びの振り返りがしやすい様式になっている。</li> </ul>			

## 教科名（道徳）

発行者番号	38	発行者名	光村図書																		
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ B 5 判、197 ページ（1 年）、205 ページ（2・3 年）</li> <li>・ 「子供たちの糧となる多様な教材」をテーマに心に響く教材や地域教材、現代の課題を扱った教材を多く用いている。また、生徒の成長や問題意識に寄り添いながら、道徳の学びが深まるよう各学年 3 つのシーズンに分け、見通しをもった構成となっている。「深めたいむ」としていじめ問題・情報モラルを中心に前の教材で学んだことを自分に引き付けて深めていく場面が設定されている。</li> </ul>																					
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <p>○内容の配列</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 教材を 1 時間で学習する構成となっており、内容項目は全て網羅されている。</li> <li>・ 年間の学習を 3 つのシーズンに分け、学びのテーマを設定している。</li> <li>・ 2 通の手紙 3 年 足袋の季節 3 年</li> </ul> <p>○分量</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">1 年</td> <td style="padding-right: 10px;">自：17%</td> <td style="padding-right: 10px;">人：25%</td> <td style="padding-right: 10px;">集：33%</td> <td style="padding-right: 10px;">生：20%</td> <td style="padding-right: 10px;">他：5%</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>自：26%</td> <td>人：17%</td> <td>集：32%</td> <td>生：20%</td> <td>他：5%</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>自：22%</td> <td>人：20%</td> <td>集：33%</td> <td>生：20%</td> <td>他：5%</td> </tr> </table>				1 年	自：17%	人：25%	集：33%	生：20%	他：5%	2 年	自：26%	人：17%	集：32%	生：20%	他：5%	3 年	自：22%	人：20%	集：33%	生：20%	他：5%
1 年	自：17%	人：25%	集：33%	生：20%	他：5%																
2 年	自：26%	人：17%	集：32%	生：20%	他：5%																
3 年	自：22%	人：20%	集：33%	生：20%	他：5%																
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめ問題への対応（1 年 8、2 年 12、3 年 9）・問題解決的な内容（1 年 4、2 年 1、3 年 4）</li> <li>・ 体験的な内容（1 年 4、2 年 1、3 年 4）・伝統や文化等（1 年 5、2 年 7、3 年 6）</li> <li>・ 兵庫県に関する内容（1 年 0、2 年 1、3 年 0）・防災に関する内容（1 年 1、2 年 3、3 年 1）</li> <li>・ 情報に関する内容（1 年 2、2 年 3、3 年 1）</li> <li>・ 人権・福祉・環境に関する内容（1 年 6、2 年 4、3 年 5）</li> </ul>																					
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <p>学びのテーマが分かりやすく示されており、「考える視点」「見方を変えて」などにより、より深い学びが実現できる。以前に学習した教材と絡めた振り返りが可能である。また、小学校で取り扱った教材を中学校で学び直すことにより、自分自身の成長を実感できる。教材のバランスがよく、3 シーズン制になっていることも使いやすい。</p> <p>よって丹波採択地域として選定する。</p>																					

## 教科名（外国語）

発行者番号	2	発行者名	東京書籍
<p><b>【教科書の特徴】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動がそれぞれの Unit のテストにまとめられており、場面設定ややりとりの内容、最終目標が明示されていて、活動がしやすいものになっている。目的・場面状況が明確で CAN-DO のねらいにマッチしている。</li> <li>・教科書が大きくなり非常に見やすく、書き込みやメモなどがしやすい。</li> <li>・文法のまとめのページがていねいにまとめられており、子どもたちにとって見やすくなっている。</li> <li>・英作文や発表・やりとりで使える Tool Box が豊富で使いやすい。</li> <li>・絵や写真の使い方が非常に見やすく配列されていて使いやすい。</li> </ul>			
<p><b>【内容の配列と分量】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのページに文法項目が見やすく提示されている。</li> <li>・それぞれのページの下部に小学校の単語が非常に見やすく提示されている。</li> <li>・入門の早い段階で、疑問詞がわかりやすくまとめられており、生徒にとってわかりやすい。</li> <li>・2年生以降の本文理解、Round 制が取り入れられ、生徒にわかりやすく、理解がしやすい。</li> <li>・日本国内を題材にした内容が豊富に取り入れられている。</li> </ul>			
<p><b>【学習指導要領の趣旨及び県基本計画・市教育振興計画をふまえた内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭で、単元ごとの活動目標や文法が整理され、1年間の学習の見通しを持ちながら段階的・系統的に学習が進められるように構成されている。</li> <li>・2年生の内容で、職業体験をテーマにしたものを取り入れている。</li> <li>・小学校の学習内容の振り返りも見られ、校種間の接続が円滑に行えるようになっている。</li> </ul>			
<p><b>（選定結果）</b></p> <p>下記の点を評価し選定する。</p> <p>教科書サイズが、唯一A4版であり、見やすく、絵や写真等の色使い配列がほどよく落ち着いている。「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やりとり）」「話すこと（発表）」「書くこと」の4技能5領域が段階的に学ぶように構成されている。特に、巻頭に単元ごとの活動目標や文法が整理され、1年間の学習の見通しを持ちながら段階的・系統的に学習が進められるように構成されている。</p> <p>兵庫に関する内容や防災の内容も取り上げられている。小学校の学習内容の振り返りも見られ、校種間の接続が円滑に行えるような構成となっている。</p>			